普及活動情勢報告（令和７年７月分）

中央西農業振興センター　高知農業改良普及所

暗きょ導入による生育への効果は？　～春野キュウリ部会　品種説明会～

調査結果を報告する様子

７月１日、ＪＡ高知県春野胡瓜部会で次作の栽培に向けた品種説明会が開催され、52 名（生産者 40 名、関係機関 12 名）が参加しました。

普及所からは「暗きょ導入による生育向上事例」と題して、暗きょの導入後にかん水量が増加したことで、葉幅や茎周等の生育が向上し、出荷量が増加した事例を報告しました。

生産者からは「暗きょ代を増収分でまかなうには何年かかるか？」などの意見があり、活発な意見交換ができました。

今後も普及所はＪＡと連携し、春野胡瓜部会の生産力向上に向けた活動を支援していきます。

令和７年度の普及指導計画を共有　～第１回高知地区農業改良普及推進協議会～

チーム長から説明

７月４日、高知農業改良普及所において普及推進協議会を開催し、農家委員及び関係機関、普及所職員などを含む 31 名が出席しました。

普及所から令和７年度の普及指導計画の概要を説明し、基盤整備や熱中症対策、後継者への支援策について情報提供した後、意見交換を行いました。

農家委員からは「中山間地域における基盤整備への取組事例、ユズやミョウガの被覆資材による高温対策、キュウリの規模拡大に伴う雇用の確保やハウス資材の高騰」などの質問や意見がありました。

これらを普及計画に反映させ、地域農業の課題解決に向けて取り組んでいきます。

データ駆動型農業を知ろう！　～ＪＡ高知市施設野菜部会・花卉部会　合同研修会～

データの活用事例を紹介

7 月 15 日、南国市のザ・ミーニッツでＪＡ高知市園芸部施設園芸部・花卉部会合同研修会が開催され、29 名（生産者 16 名、関係機関 13 名）が参加しました。

普及所からは、データ駆動型農業やＳＡＷＡＣＨＩの紹介、またこれらを活用した病害対策やかん水管理について説明しました。生産者からは「測定装置を活用してハウス内環境の改善を始めた」「ＳＡＷＡＣＨＩにこんな機能があるとは知らなかった」などの意見があり、活発な意見交換ができました。

今後も普及所はＪＡと連携し、データ駆動型農業を推進するとともに栽培管理技術の向上に向けて支援していきます。

ライフプランに合わせた営農計画を！　～農のキソ講座（農業経営の基礎）～

経営基礎講座の様子

7 月 16 日、ＪＡ高知県春野営農経済センターで普及所主催の農業経営基礎講座を開催し、18 名（生産者 11 名、関係機関 7 名）が参加しました。

講座では子供の学習費等ライフステージ別にかかる費用や、現在の家計費から必要所得を計算する方法等について説明し、参加者に今後 10 年間のライフプランに合わせた営農計画を作成してもらいました。

参加者からは「自身の営農を振り返るきっかけになった」などの声が聞かれました。

今年度は、今回の講座を含め「加温機のメンテナンス」や「土づくり・天敵の活用」について計３回の農業基礎講座を開催しました。今後も普及所はＪＡと連携し、生産や経営力強化のための支援を継続していきます。

イチゴの生産安定に向けて　～介良支所苺部現地検討会～

現地検討会の様子

7 月 17 日、ＪＡ高知市介良支所苺部が現地検討会を開催し、生産者６名が参加しました。

普及所からは、今後の栽培管理と育苗株の窒素濃度確認のための調査日程について説明しました。

参加者からは「８月中旬以降の肥培管理の参考にする」、「液肥は何が良いか」との声がありました。

普及所は今後もＪＡと連携し、産地の生産力向上に向けて取り組んでいきます。